

都立国際高校 年間授業計画/Tokyo Metropolitan Kokusai High School Course Syllabus

科目基礎情報/Course information				
開講年度/Academic year	令和4年度/2022年度			
開講学科/Department	国際学科国際バカロレアコース/IBDP(International Baccalaureate Diploma Programme)			
教科/Subject	IBDP Studies in language and literature			
科目/Course Title	Japanese A: Literature HL			
学年・クラス/Year・Class	DP1(2年生)			
単位数/credits	6			
科目概要情報/Course description				
講座概要/Course description	「言語A:文学」コースは、日本語を母語(第一言語)とする生徒を対象に、文学批評に関わる文学的な技法についての理解を深め、文学作品を独自に批評する力を育成するコースである。			
到達目標/Course objectives	①文化的背景が異なる人々のものの見方があることへを認識する。 ②自分の言語文化に対して尊重する気持ちを養う。 ③表現力(口述および記述によるコミュニケーション)を見につける。 ④文学批評に使用される技法について理解する。 ⑤文学作品を独自に批評し、論拠をもって構成する能力を身につける。			
評価方法と評価基準/Evaluation method and criteria	外部評価 筆記試験 試験問題1:設問つき文学分析(2時間15分) 試験問題2:比較小論文(1時間45分) 記述課題 HL小論文	内部評価 個人口述 (Individual Oral)		
教科書/Textbooks	夏目漱石『三四郎』(角川文庫)、阿部公房『友達・棒になった男』(新潮文庫)、有吉佐和子『華岡青洲の妻』(新潮文庫)、谷川俊太郎『二十億光年の孤独』(集英社文庫)、村上春樹『風の歌を聴け』(講談社文庫)、上田秋成『雨月物語』(ちくま学芸文庫)、群像『おんなのつば』(新潮文庫)、ヘンリック・イブセン『人形の家』(岩波文庫)、カズオ・イシグロ『日の名残り』(ハヤカワepi文庫)、ジョージ・オーウェル『動物農場』(ハヤカワepi文庫)、ジョン・スタインベック『ハツカネズミと人間』(新潮文庫)、サミュエル・ベケット『ゴドーを待ちながら』(白水Uブックス)、『完訳三国志』(岩波文庫)			
校外学習/Field trip	予定なし			
授業計画/Course schedule				
	指導項目/Topic	指導内容/Contents	評価の方法・基準/Evaluation method and criteria	予定時数/Alotted hours
1学期/1st semester	4月 現代文:『ハツカネズミと人間』	○小説の面白さを味わわせ、主体的な読解の仕方を身につけさせる。 ○言葉の持つ象徴性や美しさを分析し、言葉に対する感受性を豊かにする。 ○作者の技巧や表現などを分析し、自分の解釈を的確に表現させる。 ○登場人物の人物像や心理を理解し、自己の生き方について考えさせる。 ○作品について他者と話し合い、自分の考えを深めさせる。 ○翻訳作品を通して異文化に対する理解を深める。	関心・意欲・態度/話す・聞く能力/書く能力/読む能力/言語についての知識・理解・技能 個人口述、比較小論文	18
	5月 現代文:『人形の家』	○翻訳作品を通して異文化に対する理解を深める。 ○戯曲の特色を理解し、主体的な読解の仕方を身につけさせる。 ○作者の技巧や表現などを分析し、自分の解釈を的確に表現させる。 ○登場人物の人物像や心理を理解し、自己の生き方について考えさせる。 ○作品について他者と話し合い、自分の考えを深めさせる。	関心・意欲・態度/話す・聞く能力/書く能力/読む能力/言語についての知識・理解・技能 個人口述、比較小論文	18
	5月 現代文:『日の名残り』	○小説の面白さを味わわせ、主体的な読解の仕方を身につけさせる。 ○言葉の持つ象徴性や美しさを分析し、言葉に対する感受性を豊かにする。 ○作者の技巧や表現などを分析し、自分の解釈を的確に表現させる。 ○登場人物の人物像や心理を理解し、自己の生き方について考えさせる。 ○作品について他者と話し合い、自分の考えを深めさせる。 ○翻訳作品を通して異文化に対する理解を深める。	関心・意欲・態度/話す・聞く能力/書く能力/読む能力/言語についての知識・理解・技能 個人口述、比較小論文	24
	6月 古文:『雨月物語』	○古典作品に見られる日本の文化や考え方や現代との相似点について考えさせる。 ○作品が書かれた時代の風俗や価値観について理解させる。 ○作品の成立した時代背景と作品の関係を理解させる。 ○『源氏物語』の冒頭文の音の響きや作品世界を味わわせる。 ○登場人物の人間性や心理を読み取り、現代にも通じる普遍的な人間の心理について話し合わせる。	関心・意欲・態度/話す・聞く能力/書く能力/読む能力/言語についての知識・理解・技能 個人口述、比較小論文	12
	7月 漢文:『三国志』	○古典作品に見られる日本の文化や考え方や現代との相似点について考えさせる。 ○三國時代の中国の風俗や価値観について理解させる。 ○作品の成立した時代背景と作品の関係を理解させる。 ○史実ではなく、虚構あるいは物語にどのような価値があるのかについて考察する(TOKとの関係)。 ○登場人物の人間性や心理を読み取り、現代にも通じる普遍的な人間の心理について話し合わせる。	関心・意欲・態度/話す・聞く能力/書く能力/読む能力/言語についての知識・理解・技能 個人口述、比較小論文	24
2学期/2nd semester	9月 現代文『風の歌を聴け』	○小説の面白さを味わわせ、主体的な読解の仕方を身につけさせる。 ○言葉の持つ象徴性や美しさを分析し、言葉に対する感受性を豊かにする。 ○作者の技巧や表現などを分析し、自分の解釈を的確に表現させる。 ○登場人物の人物像や心理を理解し、自己の生き方について考えさせる。 ○作品について他者と話し合い、自分の考えを深めさせる。 ○最終試験の比較分析に必要な項目について整理し、各作品の理解を深める。	関心・意欲・態度/話す・聞く能力/書く能力/読む能力/言語についての知識・理解・技能 個人口述、比較小論文	18
	10月 現代文『華岡青洲の妻』	○小説の面白さを味わわせ、主体的な読解の仕方を身につけさせる。 ○言葉の持つ象徴性や美しさを分析し、言葉に対する感受性を豊かにする。 ○作者の技巧や表現などを分析し、自分の解釈を的確に表現させる。 ○登場人物の人物像や心理を理解し、自己の生き方について考えさせる。 ○作品について他者と話し合い、自分の考えを深めさせる。 ○翻訳作品を通して異文化に対する理解を深める。	関心・意欲・態度/話す・聞く能力/書く能力/読む能力/言語についての知識・理解・技能 個人口述、比較小論文	12
	11月 古文:『雨月物語』	○古典作品に見られる日本の文化や考え方や現代との相似点について考えさせる。 ○作品が書かれた時代の風俗や価値観について理解させる。 ○作品の成立した時代背景と作品の関係を理解させる。 ○『源氏物語』の冒頭文の音の響きや作品世界を味わわせる。 ○登場人物の人間性や心理を読み取り、現代にも通じる普遍的な人間の心理について話し合わせる。	関心・意欲・態度/話す・聞く能力/書く能力/読む能力/言語についての知識・理解・技能 個人口述、比較小論文	18
	11月 夏目漱石『三四郎』	○小説の面白さを味わわせ、主体的な読解の仕方を身につけさせる。 ○言葉の持つ象徴性や美しさを分析し、言葉に対する感受性を豊かにする。 ○作者の技巧や表現などを分析し、自分の解釈を的確に表現させる。 ○登場人物の人物像や心理を理解し、自己の生き方について考えさせる。 ○作品について他者と話し合い、自分の考えを深めさせる。 ○翻訳作品を通して異文化に対する理解を深める。	関心・意欲・態度/話す・聞く能力/書く能力/読む能力/言語についての知識・理解・技能 個人口述、比較小論文	18
	12月 現代文:『ゴドーを待ちながら』	○翻訳作品を通して異文化に対する理解を深める。 ○戯曲の特色を理解し、主体的な読解の仕方を身につけさせる。 ○作者の技巧や表現などを分析し、自分の解釈を的確に表現させる。 ○登場人物の人物像や心理を理解し、自己の生き方について考えさせる。 ○作品について他者と話し合い、自分の考えを深めさせる。	関心・意欲・態度/話す・聞く能力/書く能力/読む能力/言語についての知識・理解・技能 個人口述、比較小論文	18
3学期/3rd semester	1月 現代文:『動物農場』	○小説の面白さを味わわせ、主体的な読解の仕方を身につけさせる。 ○言葉の持つ象徴性や美しさを分析し、言葉に対する感受性を豊かにする。 ○作者の技巧や表現などを分析し、自分の解釈を的確に表現させる。 ○登場人物の人物像や心理を理解し、自己の生き方について考えさせる。 ○作品について他者と話し合い、自分の考えを深めさせる。 ○最終試験の比較分析に必要な項目について整理し、各作品の理解を深める。	関心・意欲・態度/話す・聞く能力/書く能力/読む能力/言語についての知識・理解・技能 個人口述、比較小論文	18
	2月		関心・意欲・態度/話す・聞く能力/書く能力/読む能力/言語についての知識・理解・技能 個人口述、比較小論文	18
	3月 現代文:『友達・棒になった男』	○小説の面白さを味わわせ、主体的な読解の仕方を身につけさせる。 ○言葉の持つ象徴性や美しさを分析し、言葉に対する感受性を豊かにする。 ○作者の技巧や表現などを分析し、自分の解釈を的確に表現させる。 ○登場人物の人物像や心理を理解し、自己の生き方について考えさせる。 ○作品について他者と話し合い、自分の考えを深めさせる。 ○最終試験の比較分析に必要な項目について整理し、各作品の理解を深める。	個人口述、比較小論文	18